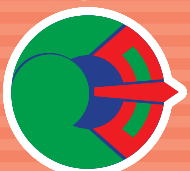


もっと知ろう

みんなの議会



中城村

議会だより

題字：中城小学校6年 比嘉 徇翔^{ひが じゆん}



中城村マスコットキャラクター

Vol. **84**

2025年9月5日発行



地域の力をひとつに!
大集結〜



アカパンサス

【花ごとはば】

テリタ〜

【撮影場所】

新垣

目次

- 6月定例会の主な議案 P2~4
- 一般質問 P5~11
- 研修報告 P12
- 編集後記・題字提供 P12



写真：吉の浦会館 令和7年6月22日(社会福祉協議会提供)

令和7年 第5回 6月定例会に上程された議案・請願・陳情・意見書・決議

議案番号	件 名	議案等の概要(提案理由)	結果
議案 第33号	中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	人事院及び沖縄県人事委員会の給与勧告等を考慮し、地域手当に関する規定の整備を行うため、所要の改定をする必要がある。	可決
議案 第34号	中城村行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提出に関する条例の一部を改正する条例	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、関係条例について所要の改正を行うため、この条例を制定する必要がある。	可決
議案 第35号	中城村平和の日を定める条例	沖縄戦の悲惨な体験を教訓とし、二度と戦争を繰り返してはならないという断固たる決意のもと、全ての人が安全で安心して暮らせる平和な社会の実現を目指して、平和に関する事業を推進するため、中城村平和の日を定める条例を制定する必要がある。	可決
議案 第36号	中城村水道事業給水条例の一部を改正する条例	沖縄県企業局からの受水費が増加したことにより、現行の水道料金では公営企業会計として独立採算制の維持が困難なため水道料金の改定を行う必要がある。	可決
議案 第37号	中城村下水道条例の一部を改正する条例	下水道料金の料金算定にあたって、10円未満の端数切捨てを行っていたが、1円未満の端数切捨てへ変更するため。	可決
議案 第38号	令和7年度中城村一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ80,996千円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ15,206,549千円とする。	可決
議案 第39号	令和7年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ1,878千円を増額し、歳入歳出総額をそれぞれ2,351,472千円とする。	可決
議案 第40号	令和7年度中城村下水道事業会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ2,575千円を増額し、歳入総額728,307千円、歳出総額768,740千円とする。	可決
議案 第41号	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(建築)請負契約について	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(建築)の工事請負契約の締結については、議会の議決を必要とする。	可決
議案 第42号	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(電気)請負契約について	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(電気)の工事請負契約の締結については、議会の議決を必要とする。	可決
議案 第43号	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(機械)請負契約について	吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事(機械)の工事請負契約の締結については、議会の議決を必要とする。	可決
議案 第44号	村有財産の貸付について	(仮称)「ごさまるしえ」の設置に取り組む事業者に対し、村有財産を無償で貸し付けることについて議会の議決を求めるものである。	可決
議案 第45号	特別職の職員の非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律に伴い、関係条例について所要の改正を行うため、この条例を制定する必要がある。	可決
議案 第46号	令和7年度中城村一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,234千円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ15,207,783千円とする。	可決
議案 第47号	物品等購入の契約について	令和7年度沖縄県域GIGAスクール第2期学習用端末等の調達業務の契約の締結については、議会の議決を必要とする。	可決
報告 第5号	令和6年度中城村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和6年度中城村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告
報告 第6号	令和6年度中城村土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和6年度中城村土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告
発議 第3号	中城村議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をしようとして提案する	可決
発議 第4号	中城村議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部を改正する規程	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の改正が行われたため、規程を改正する必要があるため	可決
発議 第5号	中城村議会映像配信に関する要綱	中城村議会の映像配信を行うにあたり、要綱を制定しておく必要があり別紙のとおり提案する	可決
発議 第6号	中城村議会事務局処務規程の一部を改正する規程	中城村議会事務局処務規定が長年見直されてなく、現在にあった規程とする必要があり、別紙のとおり提案する	可決

令和7年 第4回 臨時会（令和7年5月29日）

議案番号	件 名	議案等の概要(提案理由)	結果
承認 第1号	専決処分の承認について(中城村税条例の一部を改正する条例)	所要の改正を早急に行う必要が生じ、緊急を要したため議会を招集する時間的余裕がなく専決処分したので、議会の承認を必要とするため	承認
承認 第2号	専決処分の承認について(中城村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	中城村国民健康保険税条例の一部を改正する必要が生じたが、緊急を要したため議会を招集する時間的余裕がなく専決処分したので、議会の承認を必要とするため	承認
意見書 第4号	在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件に対する意見書 ※P3 討論のクローズアップに詳細。	在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件について関係要路に要請するため	可決
意見書 第5号	戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書 ※P4 討論のクローズアップに詳細。	戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める要請をするため	可決
決議 第1号	在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件に対する抗議決議 ※P4 討論のクローズアップに詳細。	在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件について関係要路に要求するため	可決
決議 第2号	西田昌司参議院議員のひめゆりの塔をめぐる発言に対する抗議決議 ※P4 討論のクローズアップに詳細。	本村議会は沖縄戦の教訓を受け継ぎ次世代に継承していくことを誓い、西田昌司参議院議員に対し曖昧な記憶に基づく「歴史書き換え」などとの認識に固執せず、村民、県民への心の底からの謝罪を強く求めるため	可決

討論のクローズアップ

可決

意見書第4号

在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件に対する意見書

議案に賛成

【大城常良】 意見書第4号に賛成の立場で討論します。基地内で働く女性従業員が、安全であるはずの職場のトイレで性的暴力を受けた。そして、それを止めに入った別の女性にも負傷させた卑劣極まりない事件がまたもや発生した。米軍人による事件・事故は後を絶たない。議会として事あるごとに綱紀粛正、再発防止を強く訴えても一向に改善しない。事件・事故を起こした者は日本政府による日本国憲法の下、処罰をされるのは当然である。この不公平な日米地位協定の抜本的改定を行い安全安心な社会を築いていただきたい。

起立採決の結果

原案に対しての採決 「○」:賛成 「×」:反対 「欠」:欠席

議員	採決の結果	小橋川恵美	玉那覇登	桃原清	新垣貞則	安里清市	新垣修	屋良照枝	大城常良	仲松正敏	金城章	新垣博正	新垣善功	石原昌雄	伊佐則勝
意見書第4号	全会一致	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副議長	欠

討論のクロースアップ

可決

意見書第5号

戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書

議案に賛成

【屋良照枝】 沖縄に過重な基地負担があるのは、誰が見ても明らかな事実であります。そのため基地あるがゆえの事件、事故も、あまりにも多数発生しています。どれも基地あるがゆえの被害です。一日も早く沖縄に平和と安心できる生活、日常を取り戻せるように、沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書に賛成します。

【新垣修】 「戦後80年」沖縄がこの80年間、日本の安全保障のためにいかに大きな犠牲を払ってきたか改めて認識する必要があります。日本の米軍専用施設面積の約70%が沖縄に集中し、県民にとって耐え難いほどの重荷になっています。政府は、安全保障と基地負担を国益として正当化しているが、特定の地域、この沖縄に過度に集中している現状は、到底、公平とは言えません。広大な基地は、騒音問題、環境問題、事件、事故のリスクなど、県民の日常生活に多大な影響を与え続け、脅かしており私たちが求める、平和国家の姿とはかけ離れています。だからこそ、基地負担軽減を国の責務として明確に位置づけ、歴史的な節目に具体的な処置を求める法整備を強力に推進すべき実効性のある取組みを求め、強く賛成いたします。

可決

決議第1号

在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件に対する抗議決議

議案に賛成

【大城常良】 決議第1号に賛成の立場で討論します。今年1月に性的暴行事件が発生し、今回もまた同様な事件が発生し、議会として強い怒りを持って抗議決議を行ったが、事件を抑止できない米軍の意識の中には、いまだに沖縄は占領地であり事件を起こしてもアメリカに帰れば罪は問われないという占領意識が残っております。全ての軍人軍属の人権教育を徹底し二度と事件を起こさないよう意識改革を強く求める。

可決

決議第2号

西田昌司参議院議員のひめゆりの塔をめぐる発言に対する抗議決議

議案に賛成

【新垣修】

①【歴史認識の欠如と改ざんを許さない】

沖縄戦の悲惨な実相を認識せず、意図的に歴史を修正しようとするものであり、その悪質性は看過できません。沖縄戦の真実から目をそらし、ゆがめようとするもので、戦没者や戦争体験者の尊厳を深く冒瀆し、県民の尊厳を踏みにじる暴言で、断じて許されるものではありません。

②【無責任な言動と国会議員としての資質】

謝罪や撤回もしない、強い怒りしかありません。ひめゆり資料館には、膨大な沖縄戦の証言と研究の蓄積があり、それらを否定する発言は、不誠実極まりない言動で、歴史認識と責任感の欠如は、議員辞職に値すると断言せざるを得ません。

③【沖縄の苦難に寄り添い、平和を希求する】

私たちは、沖縄の歴史と平和への願いの必要性を訴えていきます。抗議決議に三つの視点から強く賛同し、このような不当発言がないよう、強く求めます。

起立採決の結果

原案に対しての採決 「○」:賛成 「×」:反対 「欠」:欠席

議員	採決の結果	小橋川恵美	玉那覇登	桃原清	新垣貞則	安里清市	新垣修	屋良照枝	大城常良	仲松正敏	金城章	新垣博正	新垣善功	石原昌雄	伊佐則勝
意見書第5号	一全致会	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副議長	欠
決議第1号	一全致会	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副議長	欠
決議第2号	一全致会	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副議長	欠

村政を問う!

一般質問

令和7年6月定例議会

※質問者が会議録から要約した原稿を編集しています。

大城 常良

- ① 犯罪被害者等支援条例の制定を
- ② 救急医療情報キットの配布を
- ③ 保育士確保に向けて
- ④ ごさまるしえの設置は
- ⑤ 小・中学校建設

金城 章

- ① 今後の道路整備事業
- ② 中部広域移行は
- ③ 観光協会の北中城村と中城村との統合を
- ④ 新小・中学校
- ⑤ 交番所設置

新垣 博正

- ① 中部広域都市計画区域移行の進捗状況
- ② 浦添市新クリーンセンター施設整備の進捗状況
- ③ 平和行政の推進
- ④ 中城村ハラスメント防止条例制定

屋良 照枝

- ① 漁具購入補助金
- ② 護佐丸バスの運行拡大

新垣 善功

- ① ふるさと納税と返礼品の開発
- ② コロナワクチン接種の健康被害
- ③ 公有財産購入後の対応

玉那覇 登

- ① 空き家・空き地対策
- ② 教員の働き方改革
- ③ 新一般廃棄物処理施設整備に関する
- ④ 今年度から実施された新たな入試制度

小橋川 恵美

- ① こども誰でも通園制度
- ② 保育士不足の解消の取組み
- ③ 各自治会の整備要望

新垣 修

- ① 「中城村平和の日」制定に因み上陸碑周辺の環境整備と平和学習
- ② 大型事業に起因する債務負担行為

桃園 清

- ① 陸上競技場管理棟改築工事
- ② 公民館建設
- ③ 駐在所存続
- ④ 観光協会
- ⑤ 道路維持

新垣 貞則

- ① 一般質問を通して地域活性化を図る
- ② 吉の浦公園の施設整備
- ③ 手話の普及を図る
- ④ 自治公民館に書記配置して、地域活性化を図る

安里 清市

- ① セグロウリミバ工蔓延防止対策
- ② 村の物価高騰対策
- ③ 新垣と当間を結ぶ避難道路の建設
- ④ 「いさまるしえ」構想の進捗状況

仲松 正敏

- ① 認知症
- ② ふるさと納税

石原 昌雄

- ① 村内の空き家対策と住宅事情の解消は
- ② ふるさと納税の取組みは

救急医療情報キットの配布を



大城 常良 議員

議員 本村でも高齢化による救急車の出勤回数が増加している中で、本人が症状を説明できない場合など、救急活動が迅速に対応できるように救急医療情報キットの配布を提案したいが村長の見解は。また情報キットの配布を行う場合の予算はどの程度必要になるか。

村長 情報キットの活用で迅速な救急医療を行い、早急な処置につながると思っており、村民の命を守るには必要なのだと思います。前向きに協議を行い、決定していきたい。

福祉課長 大体1,500名が対象者になる方で1セット500円、700円で最大105万円になります。

犯罪被害者等支援条例の制定を

議員 情報キットの配布を65歳以上に拡大した場合、どれぐらいの予算が必要になるか調査を行い、村民の安心・安全を前提に早期の配布を強く要望します。

議員 本条例の目的及び本村でも制定に向けて計画的に取り組む考えはないか。

住民生活課長 本条例第1条に施策の実効性の確保及び、支援の総合的かつ計画的な推進を図り、誰もが安心して暮らすことができる社会の実現に寄与すること。制定に向けては沖縄被害者支援ゆいセンターの方から指導・助言をいただき、条例を制定した市町村から情報収集を行い検討したい。

議員 担当課として前向きに情報収集を行い、村民の安全・安心を守るためにぜひ進めていただきたい。

保育士確保に向けて

議員 保育士を専門に復帰や就労支援を行うエンプワースポートと連携協定を結んだとあるが具体的な内容は。

村長 内閣府からの補助を受け提携を組むことができました。保育士の処遇改善により、働きやすい環境、働きたい環境を作っていくたいと思います。

こども課長 本協定は保育の質向上を目的とし、保育士確保のための調査研究を踏まえた実証実験を予定しています。次年度からは待機児童ゼロの予定です。

※こんな質問もしました。
● ごさまるしえの設置は
● 小・中学校建設の進捗状況



一般質問



金城 章 議員

久場前浜原線329号
出口に信号機を

議員 久場前浜原線は先日開通していますが、国道329号線交差点には信号機がありませんが、信号機の設置計画を考えているか、又要請はしたか。

都市建設課長 久場前浜原線、国道329号線交差点の信号機設置は過去に警察と交差点協議を行った際に、既存の信号機との距離が近いことから設置が認められませんでした。

議員 久場前浜原線の信号機の件は以前と同じ答弁ですね。この道路は泊、伊舎堂の工業団地からの大型車の通行に必要と考えます。しかし信号機がないため利用が少ない現状ですので、

この場所には信号機は設置すべきと私は思っていますので、今後再度信号機設置を要請して下さい。

中城小学校
緑化計画は

議員 中城小学校の校舎はほぼ完成。9月からは新校舎に移るとの事ですが、校庭の緑化計画と運動場の全面芝生化はどう考えていますか。

教育総務課長 建設の中で緑化のほうは必要な場所について可能な限り整備していくとしていきます。特に、緑化についてはけの計画書というのの作成はしてないです。学校については、防風林とか日陰も必要です。あとシンボル、目隠し等様々な役割を一応担ってあります。維持管理等も含め緑化をする場所を考えていきます。

議員 今回、中城小は正門が変わっていきます。緑化計画は重要であり児童の環境・景観的に

も影響を及ぼします。良い学校を作るには緑化は重要でありますのでよく考えていただきたい。

西原バイパスに
歩行者階段を

議員 西原バイパスに関して現在7ヶ所の道路（和宇慶から南浜・北浜）がありますが、西原バイパスは高低差がでてきますが、歩行者が利用できる階段の設置は考えているか。

都市建設課長 西原バイパスについては、交差点は2ヶ所の計画です。それ以外は機能回復道路ということで行き止まりとなっています。その部分に階段をつけるという要請はまだ行っていない。

※こんな質問もありました。
●観光協会北中城との統合

新垣 博正 議員

中部広域都市計画
移行の進捗状況は

議員 土地利用計画、立地適正化計画の進捗状況についてお答えください。

副村長 沖縄県の担当課からの情報によると中部広域都市計画移行について全く話がテーブルに乗らない状況です。令和9年の区域区分の変更は厳しい。

新フリースペース
施設整備の進捗状況は

議員 近年の社会情勢を鑑みると建築単価等の値上げが容易に予測され、それに伴い本村の負担金も増加するものと考えます。今後の物価高騰対策をどの様に考えるか。

議員 近年の社会情勢を鑑みると建築単価等の値上げが容易に予測され、それに伴い本村の負担金も増加するものと考えます。今後の物価高騰対策をどの様に考えるか。

住民生活課長 最近の状況から事業費の増加が予想され、担当課として草木の堆肥化リサイクルや生ごみコンポストの普及・推進による減量化に取組み、処理費削減に努める。

平和行政の推進

議員 職員に対し本村の歴史教育を学ぶ研修は行われているか伺う。

総務課長 全職員に対しての同研修は行っていますが、毎年新規採用職員に歴史・文化等概要研修を行っている。

議員 同様に職員に対し「村史」の講読を推進しているか伺う。

総務課長 特別に講読を促すことは行ってません。**議員** 地域史を学ぶことは本村の職員にとって大変重要だと思えます。今後、活用していくことを提案します。

総務課長 村史を知ることとはとても重要なことであり学ぶ機会を作っていきます。

議員 条例制定前に「平和の日」を8月17日に

する予定である旨を広報誌で告知しているが、議会軽視ではないか、所見を伺う。

企画課長 議会軽視との指摘を踏まえて、今後このようなことがないように注意します。

議員 「平和の日」制定宣言について、起草委員会が検討し文案作成することが望ましいと考えるが所見を伺う。

企画課長 担当課で素案を作成し遺族会などに意見を求め有識者に監修依頼を検討中、起草委員会の立ち上げは予定しておりません。

ハラスメント防止
条例制定を

議員 同条例を早期に制定する必要があると考えるが。

総務課長 ハラスメント防止に関する規定で定めており、条例制定は時期尚早ではないか。

漁具購入補助金



屋良 照枝 議員

サルカンや針を購入した方は228円で分配されました。請求するためには一時立て替えて領収書を添えて補助の申請をします。長い方は1年近く立て替え、短い人でも半年立て替えて戻った金額は228円。やる気が無くなります。

議員 一般会計予算における農林水産業費の水産振興費から漁具購入補助金の12万5千円について伺う。

①直近5年間の補助金は変わらず同額ですか？

②漁師の全組合員の方への分配はどうなっているのか。

産業振興課長 ①毎年12万5千円での補助額です。

②漁協に一括で支払っており、組合員14名、準組合員18名おり合計32名で分配しています。

議員 令和6年度は、12名で補助金を分けておりますが、要請は87万1,770円の要求に対して補助金は12万5千円です。網を40万余りで購入された方は6万1,563円、消耗品の

護佐丸バスの運行拡大

産業振興課長 新しい網を購入する計画を立てるなら事前にヒアリングなり協議して考えていかなければならないと感じております。

議員 中城村で唯一バスの通っていない浜区に護佐丸バスはいつ通りますか。

村長 見解を述べさせていただきます。私を含め副村長、担当課長、一緒にバスのルート図を広げて話し合いましたが、浜区を通すには、途中で道



が狭くなったり運転手の休憩時間など課題があります。この後は課長のほうからお答えさせていただきます。

企画課長 昨年度実施した浜区における乗車ニーズの把握のための実証実験の結果も踏まえ、現状の日中2系統1運行、約1時間半ルートでの利用者への影響及び運転手の基準等を考慮すると、今すぐ浜区に護佐丸バスを通すことは厳しいと考えます。

議員 私の任期中、あと1年半で護佐丸バスは浜区に通りますか。

企画課長 言い訳がましい回答ですけど、現状厳しいかと思えます。

ふるさと納税と返礼品の開発



新垣 善功 議員

議員 本村に対する、ふるさと納税は令和3年度の2億9千万円余りをピークに、令和6年度は6千300万円余りと大きく減少している要因は、対策はどの様に考えて実行しているか。又、返礼品の開発についての対策は、説明を求めます。

企画課長 寄附実績が減少している要因は、制度内容が厳格化されたことに加え、近年の物価高騰も重なり、本村の返礼品の主力商品であるオリオンビール類も寄附設定額を上げざる得ない状況となり、件数と寄附額が大幅に減少したことが要因となつております。又、返礼品の開発については、既存の返礼品

コロナワクチン接種の健康被害

提供事業者と新商品開発と提供事業者の開拓に取組んでおります。

議員 全国で13万人の方が、本県では998名の方が亡くなっています。が、本村で亡くなった方はいますか説明を求めます。

健康保険課長 本村では亡くなった方は確認されてなく、健康被害は過去にはいましたが完治し、現在はいません。

議員 五類に移行してからの本村での感染状況については。

健康保険課長 五類に移行してからは、市町村ごとに把握ができないので、把握していません。

公有財産購入後の対応

議員 令和4年度に公有財産として購入するとして予算計上しました、中城村字屋宜地内の建

物について、村に所有権は移転されたのか及び今後の対応について説明を求めます。

総務課長 令和4年9月定例議会において、公有財産購入費として予算計上して、購入手続を進めておりましたが、相手方の権利関連における相続手続に困難を要し、購入手続完了とならず、購入契約は行っていない状況です。今後につきましては、土地賃貸借契約更新手続は行つてなく、相手側に現状回復して明け渡し請求をしているところ。

議員 村の顧問弁護士とも相談しながら早期の解決に努めること。最後に一言「調査もしないで、確認はされていないとか、又、何もしないで最初からできません」との答弁は誠に慎む様指摘し、終わります。





玉那覇 登 議員

空き家・空き地対策は

議員 村内の空き家・空き地が増えています。空き家の放置は倒壊、環境悪化、景観の悪さ、非行犯罪等が懸念されます。

①本村の空き家の現状は。

②空き家になる原因は。

③空き家・空き地の減少対策は。

都市建設課長 ①空き家の定義は、1年以上居住、使用・管理が全く行われない建築物と考えます。都市建設課で、令和3年度事務委託者を通じて空き家調査の結果、単に居住、不使用物件はあるが1年以上全く使用、管理されてない空き家はありませんでした。

②空き家の原因は、人口減少による住宅需要の減少や核家族化、解体費用捻出が難しい等様々

な要因が考えられます。

③相続登記の義務化で、管理者の明確化は有効な対策です。また、市街化調整区域の地区計画導入等、活用の幅を広げる事も有効と考えます。また、所有者不明土地は、法務局で探索作業が行われます。公共事業の実施予定箇所では、法務局に要望し法務局が調査した後、登記簿で法定相続人が確認できます。

新一般廃棄物処理施設整備（浦添市、北中城村、中城村、ごみ処理広域化）

議員 ①青葉苑の耐用年数は。

②ごみ処理施設広域化の変遷は。

③村の施設整備事業費、運営事業費の支出額は。

住民生活課長 ①環境省での耐用年数は、20から30年です。青葉苑は、平成15年度から稼働し20年を越えたところです。

②廃棄物処理施設の建設、運営は膨大な費用が掛かることから広域化が望まれる。整備を検討している浦添市と、平成27年2月から協議を進め令和7年度から10年度まで施設整備、実施設計、建設工事が行われ11年度供用開始を目指し取組んでいます。

③平成29年度13万3,200円、平成30年度590万2,583円、令和元年度1,063万1,416円、令和2年度1,377万円、令和3年度815万6,000円、令和4年度507万7,000円、令和5年度633万5,000円、令和6年度694万4,000円、令和7年度1億326万6,000円を負担金支出、又、支出予定です。

※こんな質問もしました。

●教員の働き方改革

●今年度から実施された新たな入試制度



小橋川 恵美 議員

こども誰でも通園制度

議員 国は令和8年度には、全国全ての自治体で実施を目指しているが本村の取組みについて伺う。

こども課長 令和8年の実施に向けて村内保育所へ意向調査を今後進め、希望園がなければ吉の浦保育所で実施していきます。

議員 この制度は、地方で保育所の空きがあるところには有効ですが沖繩県のように出生率も高く、保育定員に余裕がない地域において

は、現場の保育士さんの負担や入所調整の面では課題等が懸念されるので今後、よく協議、検討していただきたいと要望します。

保育士不足解消の取組み

議員 本村は、保育園の待機児童の取組みは前村長から長期に力を入れ、保育施設整備は充実し、待機児童ゼロも達成いたしました。近年は保育士不足で待機児童がいますが今後の取組みを伺う。

村長 令和7年は、内閣府の地域課題解決事業を活用しまして、潜在保育士の実態把握や雇用促進、その他のことも力を入れて取組んでいます。

議員 今後、保育士不足で待機児童が発生することがないようしっかりと人材確保に、力を入れて取組んでいただきたいと要望します。



各自治会からの整備要望書

議員 各自治会からの要望を整備要望書として取りまとめ提出されていますが、村全体で整備箇所は何件あり、どのような要望が多いか伺う。

都市建設課長 村全体で165件。防犯灯の設置、反射鏡の設置、水路の浚渫などが多くなっています。

議員 自治会長は修繕時期がわからなければ区民に返答ができないので、どのように自治会の要望に添えていくのか、長期、中期、短期と計画を立てて自治会に今後の整備計画を示してほしい。

都市建設課長 計画についてもすぐにできるものがあるので今後、進めながらできる範囲で自治会長に伝えていきます。

議員 今後、地域危険箇所や整備要望書に関して自治会長に進捗状況や今後の計画を連携して進めていただきたいと強く要望いたします。

上陸碑周辺の
環境整備と平和学習



新垣 修 議員

議員 「中城村平和の日」制定後の

①上陸碑周辺を取り巻く環境整備の方向性は、②児童生徒の平和学習の一環で、授業や春の遠足とかでの活用は、③進入路の舗装整備等の計画は、④周辺雑草対策や景観拠点として整備を図る考えは、⑤建立から30年経過し全般的に説明板や石柱の化粧整備等は、

村長 ①ふるさと沖繩に帰ってきた方々が平和と復興を願い、第一歩を踏んだ大切な場所でもあり多くの方々に足を運んで頂き、見学者が訪れやすい環境整備は必要と考えています。

教育長 ②学級単位や学年単位で上陸碑現地での



戦後引揚者上陸碑

平和学習を実施したことはありません。来月の校長会等で学校側と話し合いをして、可能かどうか相談していきたいと思っています。

都市建設課長 ③現段階で舗装整備計画は無いが、上陸碑への道路として今後検討は可能かと考えております。

生涯学習課長 ④現状以上の整備は考えていないが、平和の日制定に伴いより良い見学環境整備は考えていきたい。

⑤早急に改善を図っていきたいと思います。

議員 観光資源としても活用できるし平和教育の一環としても、中城村の景観地としても利用できる。沖繩県全ての復興がここから始まり一つの架け橋になったという事を大いに有効利用できるように取組んでもらいたい。

中長期財政計画
収支予測表の
修正値を求める

議員 小中学校建設工事、新クリーンセンター施設整備の大型事業に伴う支出により、債務負担の増加で今年度末や令和10年度末頃には歳出が発生し、財政的にも厳しい状況になるのではと思います。実際に起債余力が何年度まで安定して、財政運営が図れるのか伺う。

企画課長 中長期財政計画で予測している令和15年度までにおいては健全な財政運営は維持している計画でございます。

議員 収支予測計画シミュレーション数値が乖離しすぎて予算の消化が分らず的確に把握できない。持続可能な財政運営に向けた議論を深めたいので表の修正数値を出して提出をお願いする。

公民館建設



桃原 清 議員

議員 北上原公民館は築40年近くたっており、狭隘で駐車場も狭く多大な支障が生じている。敬老会等は吉の浦会館を借用して行っており、集会の度に県道に駐車をしていきます。この様な状況からは是非新しい公民館の建設が必要であり、今般資金造成基金を立ち上げ、北上原公民館建替資金造成チャリティーショーの開催も予定しています。是非村当局には補助金を活用して公民館建設が実現出来る様頑張ってもらいたい。

村長 北上原公民館が狭いということで、支障が生じている事は私も感じました。行政としても良い方法はないか、何か

補助金はないか今模索している所です。

総務課長 自治公民館の建設については4月に要請書の提出があり、地域活動の拠点施設として北上原分校跡地に自治公民館を併設した多目的複合施設建設の要請について把握しています。建設予算については自治総合センターの助成金としてコミュニティセンター助成事業の活用が考えられます。事業費の5分の3以内に相当する額、上限額が2,000万円まで助成される補助金があります。

議員 現在、社協等は間借りの状態ですが、福祉センター建設等福祉課長意見はないですか。

福祉課長 社会福祉協議会については、各種競輪とか補助金を活用して建てる事ができると確認しております。ただ土地がネックになります。

陸上競技場管理棟
改築工事

議員 建設・電気・機械等の工事の工期が令和8年3月31日になっていくがそれまでの期間仮設トイレでの対応等予定はないか。

生涯学習課長 必要性があれば検討していきたいと思っています。

駐在所存続

議員 最近、津覇小学校の前で朝の交通指導をしている警察官をあまり見かけない。津覇・伊舎堂両駐在所の現状について伺う。

住民生活課長 通常通り駐在業務を行っている。と認識しています。

道路改良工事

議員 村道愛知線の道路改良工事の計画について伺う。

都市建設課長 村道愛知線は舗装構成改良事業にて、今年度発注する予定です。



新垣 貞則 議員

一般質問を通して 地域活性化を図る

議員 ①戦後上陸碑周辺海岸は、景観が悪化しているが維持管理は。

②吉の浦発電所の泊側流末が詰まるが、改善と悪臭対策は。

村長 ①平和の日が制定し、恐らく見学者も増えてくる。そこまで行く道路整備や草刈り作業も、できる範囲で行政で整備。**都市建設課長** ②排水路は、県、中城村、電力の三者協議会で検討し、流末水路は、閉鎖した際には、中城村で浚渫して対応します。

議員 本村の漏水現状と漏水対策は。

上下水道課長 村内では耐用年数を超えた水道管は21%に達して、令和6年度の漏水件数は40件です。漏水対策は、漏水調査を年2回程度し、早

急に漏水箇所を特定して修繕を実施している。



戦後上陸周辺の海岸

吉の浦公園の 施設整備

議員 ごさまる陸上競技場は、午後6時以降は暗いが、ナイター整備は？管理棟コンクリートが落下したが、今後の整備計画は。

生涯学習課長 陸上競技場ナイター整備は、各コーナー部に4カ所設置し、夜間でもサッカー競技できるようにする。管理棟工事は、令和8年4月から供用開始し、総事業費は6億4千万円。



ごさまる陸上競技場

手話の普及を図る

議員 70歳以上の高齢者の半数は、加齢性難聴者となり、日常生活に不便をきたすが対策は。

福祉課長 身体障害者手帳に該当しない、中等度難聴に、補聴器本体の1人1回2万5千円を上限に助成し、手話の普及を図るために、杜協からは、「とよむサークル」を案内している。

自治公民館に 書記設置して、 地域活性化を図る

議員 各地域に書記配置したら財源が1,000万円以上かかりますので、久場地区をモデル地区に指定して書記配置する考えは。

総務課長 今後、本村の自治会活動を見直していくことはいいことだと思います。その辺について、モデル地区を設定するか、21自治会を検討するのを含めて考えていきたいと思っています。

村の物価高騰対策



安里 清市 議員

議員 村独自の物価高騰対策の具体例を伺います。

企画課長 県の対策事業補助金を活用し令和6年度は保育所・小中学校給食費の食材費の高騰分に係る補助を実施。7年度は中学校給食費の完全無償化に伴う1/2補助、小学校給食費の値上げ分に係る補助を予定。

議員 沖縄市や那覇市など他の自治体における補助事業の取組みに比べて村の取組みが遅く思われる。補助金などを活用した事業がありましたら村民への還元は早めに対応していただきたい。

新垣と当間を結ぶ 避難道路の建設

議員 本案件は大地震や大津波などの広域災害時における下地区にお住いの村民の避難道としての提案であります。村道の整備は村がやるべきではありませんか。

都市建設課長 この道路は必要だと思われますが、東西を結ぶ道路の建設について要請しているのは宜野湾横断道路のみであります。

議員 当間・新垣線については村の上位計画である第6次総合計画やマスタープランなどにおいて構想を具体化し示しておくことが将来の実現に向けて必要であります。村長にはぜひ大きな夢と構想をもって実現に向けて取り組んでいただきたい。

村長 海側地域と山側地域を結ぶ道路は、実際に県や国などに対して要請しているところがあります。

ごさまるしえ構想の 進捗状況

議員 当初、うるま市の「うるマルシェ」や西原町の「JAうんたま市場」のような規模を想定していたので大変意外な気がします。

事業者との普通財産使用賃借契約書の第8条では貸付物件に対する租税その他の公課を村が負担するとしていますが、その他の公課とは何でしょうか。

産業振興課長 その他の公課はないと思っていますが、万一あった場合は村が負担するということです。

議員 動き始めた事業です。当初の目的を達成できるように頑張ってください。

※こんな質問もしました。
●セグロウミバエ蔓延防止対策

認知症対策



仲松 正敏 議員

議員 超高齢化社会に突入した我が国において、社会的に取り組むべき喫緊の課題の一つが認知症と言われています。それで、認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める取組みについて伺います。

福祉課長 福祉課においては、地域包括支援センターでの総合相談及び認知症ガイドブックの作成、認知症サポーター養成講座、認知症カフェ等、健康保険課では地域のふれあい事業にて、認知症に関する講話を実施しています。

議員 ピアサポートとは、世の中に病气、障害、犯罪被害など様々な理由で苦しみ、生きづらさを抱える人が多く

いると言われております。そんな生きづらさを抱える仲間同士で支え合うことをピアサポートと呼びますが、このピアサポートの活動について伺います。

福祉課長 議員おっしゃるようなピアサポート活動は、かなり大事なものと考えます。特にお互いの境遇を理解し合ってお互いで支え合うという点では、ピアサポートの事業というのはかなりいい取組みだと考えます。

ふるさと納税

議員 多くの人が進学や就職を機に生活の場を他の市町村や都会に移していきいますが、他の自治体に住んでいても、自分が生まれ育ったふるさとに納税ができる、そのような制度がふるさと納税であります。ふるさと納税の本村の現状について伺います。

企画課長 本村の現状は、令和6年度の寄付額が6,328万円となつて



おりますが、年々寄付者が減少傾向にあります。

議員 これからの村の財政を考えると、ふるさと納税制度は大変重要な財源を確保する取組みだと考えます。それで、村長、ふるさと納税プロジェクトチームをつくって、ふるさと納税を増やしていく考えはないか。

村長 プロジェクトチームに関しては、早速協議して、課だけでなく、村全体で取組んでいく必要があると考えておりますので、本腰を入れて頑張っていきたいと思っております。

一般質問に先立って述べます。



石原 昌雄 議員

南上原地区の交通安全について一般質問や要請をしたが、今回南上原ファーマーズ前に信号機の設置、ドラッグモリ近くの交差点に横断歩道が設置されました。職員及び関係課の努力に敬意を表します。

村内の空き家対策と住宅事情の解消は

議員 中城村も空き家が増えており、その対策について伺う。

① 村内の空き家の増加について対策は必要ですか。

② 各字の空き家調査の実施はできるか。

③ 下地区の住宅事情は充分か。

④ 土地利用について住

ふるさと納税の取組みは

議員 各種事業をやるための財政の確保が必要です。取組みを伺う。

① ふるさと納税についての村長の見解は。

② ふるさと納税の5年間の実績は。目標額は。

③ 担当職員は何人か、今後増員の計画はあるか。

④ ふるさと納税返礼品の開発は、現在返礼品を指定している村内の事業者や企業数は。

民に周知できているか。

都市建設課長 ① 村内の空き家は管理者で管理されており早急な対策は必要ない。特定空き家状態になると行政で対策を検討する。

② 令和3年度に事務委託者で調査した。

③ 下地区の住宅事情は不十分で現行制度で地区計画の導入に向けて協議中。

④ 住宅建築や土地活用について希望する住民には窓口で相談し開発許可制度の説明や県への案内。

村長 ① 令和3年度をピークに年々寄付額は減少している。財政確保のためにはふるさと納税は必要な制度です。取組みを精査し本腰を入れる必要がある、プロジェクトチームをすぐにも立ち上げて進んでいきたい。

企画課長 ② R2年度1万2,629件1億7,767万円、R3年度2万1,452件2億9,307万円、R4年度1万5,936件2億2,794万円、R5年度8,670件1億3,384万円、R6年度3,208件6,328万円。目標額は実施計画で1億円、対前年度比100%以上を目指す。

③ 財政係職員1名が兼務しており、増員が必要不可欠。

④ 寄付者のニーズにこたえる新規返礼品の開発や返礼品提供事業者の開拓。32事業者。



常任委員長・副委員長実務研修会

日時: 令和7年5月13日(火)午後1時30分～4時30分
場所: 自治会館2階ホール
講師: 沖縄県町村議会議長会 元事務局長 石垣安秀 氏

町村議員の正副委員長と職員が北部+中部+南部+先島と合わせて163名が集い、各委員会に付託された議案や審査未了などの事例報告をもとに今まさに起こっている町村議会の実例を引き合いに出して講話がありました。

一つ一つ丁寧に手順をふんで解決、進んでいく過程を勉強しました。

後半は、新聞記事から見る地方議会として

1. 県ワシントン駐在事務所の予算をめぐる一連の論点を整理。
2. 県議会初のオンラインでの委員会出席等興味ある実例に会場からも質問も多くあり有意義な研修でした。

(屋良 照枝)



議会からのお知らせ

令和7年9月定例会は9月12日(金)から10月1日(水)まで開催予定

(一般質問は、9月16日(火)から9月19日(金)予定)

〔傍聴のご案内〕 4階の議会事務局にて受付するだけです。皆様のお越しをお待ちしています。

議会の日程は、9月初旬に村ホームページでお知らせします。【議会事務局】TEL 098-895-4318

編集後記

今年は、戦後80年という大きな節目の年です。中城村議会では、沖縄の基地負担の軽減を国に求める「戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書」を議員提案し、全会一致で可決しました。

また、在沖米海兵隊員による不同意性交渉事件に対する抗議決議や、西田昌司参議院議員の「ひめゆり平和祈念資料館」に関する不適切な発言に対しても、抗議決議を可決し沖縄への敬意と人権意識を求める姿勢を示しました。

議会では、住民の皆さんとともに平和を考える契機として、「中城村平和の日」の制定も可決されました。戦争の記憶を風化させることなく、次世代に平和の尊さを伝える取組みを進めてまいります。

議会は、地域の思いや願いを形にする場です。これからも一人ひとりの声を大切にしながら、平和と人権が守られる社会の実現に向けて、粘り強く取組んでまいります。

(小橋川 恵美)



小橋川 恵美 安里 清市 玉那覇 登 新垣 修 屋良 照枝

議会だより
編集委員

ひが 嘉 傑 翔
色々な事に
チャレンジするぞ!!



題字提供者

「議会だより」

の題字を募集します。

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでいいんです!

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318)まで